ピアノ 釣 由美

バリトン 村田 考高

テノール 村上 敏明

司会 福田 ちづる

REQUIEM

レクイエム

天使の歌声 ソプラノ安藤ゆかり

聖パオロ教皇大聖堂・ロッシーニ歌劇場　ソリストデビュー記念公演

2024.8.2(fri)

〈 予定曲目 〉

- P.Mascagni　AveMaria
- J.S.Bach　Bist du bei mir
  貴方が側にいて下さるなら
- S.Rachmaninov　Vocalise
- G.Puccini　オペラ「トスカ」から
  歌に生き恋に生き
- G.Puccini　オペラ「トスカ」から
  星は光りぬ
- 黒人霊歌　Amazing grace　など

◆ 会場／電気文化会館

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目2番5号
Tel.052-204-1133

◆ 開場／18時30分

◆ 開演／19時

◆ チケット／5,000円(税込) 全席自由席

被災地の小中高生は入場無料

※定員を超えた場合は抽選になります
チケットは予め予約が必要です

〈 チケット問い合わせ 〉

- 株式会社ミュージック・ステーション
  Tel.052-734-3461 Fax.052-734-3462
  E-mail music-station@road.ocn.ne.jp

チケットはこちらから購入可能です

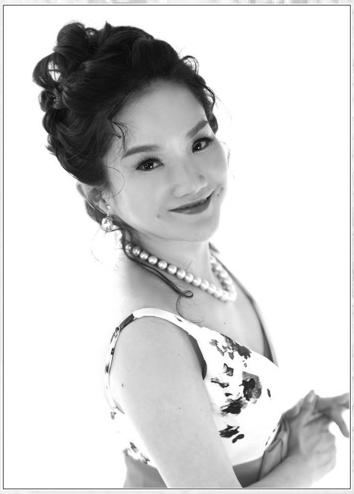
- ゴールドボイストレーニング株式会社
  E-mail nstww226@ybb.ne.jp

友だち追加でお問い合わせください

※演奏者は都合により変更する場合がございます。ご了承ください。※曲目は変更となる場合がございます。ご了承ください。

主催／ゴールドボイストレーニング株式会社　マネジメント／(公財)日本オペラ振興会
後援／(公財)日本オペラ振興会、藤原歌劇団　協力／株式会社ミュージック・ステーション、安藤ゆかりを聴く会

ソプラノ　安藤 ゆかり



武蔵野音楽大学声楽科卒業、同大学修士。大学学長奨学生取得。2024年バチカン市国・聖パウロ大聖堂、ロッシーニ歌劇場にて第九ソプラノソリストに抜擢される。テニス世界大会ワールドカップ・日本対ドイツにて国歌斉唱、世界的放送Jスポーツに出演。2017年第19回万里の長城杯・国際コンクール声楽部門第1位・全部門第1位中国駐大阪総領事賞受賞。（同時に優秀伴奏者賞 釣由美、優秀指導者賞受賞 岩井理花受賞）第22回尾東音楽コンクール第1位、中日新聞社賞受賞。第16回Kobe国際音楽コンクール第2位。Firstアルバム、全日空国際線音楽チャンネルにてオンエアー。NHK番組「趣味の園芸」、「世界ラン展」にて採用。また、NHK番組「趣味の園芸」にてテーマソング「Begin a new days」に抜擢され好評を得る。2005年よりチャリティー活動を積極的に行い2009年第5回目のチャリティーコンサートでは中日新聞に掲載され財団法人盲導犬協会よりチャリティー活動を表彰される。その他、音楽活動を通してチャリティー、ボランティア活動は日本、海外でも活動を続けている。今までにアルバム4枚をリリースしておりKADOKAWA書店「クラッシクの名曲100選」内アルバムに「AveMaria」F.P.Schubertの歌声が抜擢される。2016年振動工学者第一人者の前田節雄教授からハイレゾ測定分析結果により「天使の歌声」と表明される。2019年藤原歌劇団東海地区発足企画「椿姫」アンニーナ役で御園座デビュー。地元の新聞・メディアにおいてもソプラノ歌手・ボイストレーナーとして掲載出演多数。指導者としては名古屋市小学校・中学校・芸能事務所・個人レッスンにて今までに約2500人指導。代表講師としてゴールドボイストレーニング㈱の代表を務めプロデューサーとしても2000人規模の大規模な企画も積極的に行う先進型の音楽家として活躍中である。藤原歌劇団正団員。

テノール　村上 敏明

国立音楽大学卒業。文化庁在外研修員として、2001年よりボローニャへ2年間留学。その後、2007年までイタリアに在住。イタリアオペラを中心に60役を超える幅広いレパートリーを有し、国際的に活躍を続けている。2002年、オルヴィエートのマンチネッリ劇場にて「リゴレット」マントヴァ公爵でヨーロッパデビュー。藤原歌劇団では、「椿姫」アルフレード「ラ・ボエーム」ロドルフォ、「イル・トロヴァトーレ」マンリーコ等、新国立劇場では、「カルメン」ドン・ホセ、「椿姫」アルフレード、「修禅寺物語」頼家、「紫苑物語」藤内等に主演し、常に最大級の賛辞を受けている。第9回マダムバタフライ世界コンクール優勝のほか、15の国際声楽コンクールで優勝または上位入賞。2004年には、第40回日伊声楽コンコルソ第1位、第35回イタリア声楽コンコルソ・シエナ大賞と、国内2大タイトルを獲得し話題を集める。
平成16年度五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。人気実力ともに、日本を代表するテノール歌手として、活躍の幅を広げている。藤原歌劇団団員。

バリトン　村田 孝高

国立音楽大学声楽科卒業。二期会オペラスタジオ・マスターコース第46期修了。二期会会員を経て、現在は藤原歌劇団正団員。藤原歌劇団には、『ナヴァラの娘』の主役ガリード将軍でデビュー。2001年イタリア声楽コンコルソ・シエナ部門入選。イタリアにおいてパリデ・ヴェントゥーリ、ジャコモ・ロッケッティの各氏に師事。またロレンツォ・サッコマーニ氏のマスタークラスを修了。これまでに日本、イタリア、スロベニア・フィンランドなどにおいて『蝶々夫人』『仮面舞踏会』『ナブッコ』『椿姫』など、多くのオペラのトップバリトンを演じ、その豊かな声量と歌唱力、存在感、圧倒的な表現力とともに、数少ない軽妙な動きのできる演技派の歌手として定評がある。2010年サントリーホールにて小林研一郎氏指揮『第九』のソリストを務めたのをはじめ、バチカンやイタリア・ペーザロのロッシーニ歌劇場管弦楽団とともに『第九』『モーツァルトのレクイエム』『ロッシーニの荘厳ミサ曲』のソリストを務め、その後のロッシーニ歌劇場管弦楽団の来日公演のすべてにソリストとして参加する。フランス・ヴェルサイユ宮殿でのコンサートや、世界遺産スペインのサラマンカ大聖堂での献歌等で注目を浴びた。2022年には、池田理代子脚本によるオペラ『眠る男』がフィンランドで世界初演され、主役をつとめた。2013年から、浜離宮朝日ホール、紀尾井ホール、銀座王子ホールなどで、リサイタルを開催、各界より高い評価を得ている。また、秩父宮ラグビー場における日本代表対イタリア代表戦において、イタリア国歌を独唱する等、オペラの舞台以外での活躍も多い。
ブログhttp://baramyu-manatsu.sblo./

ピアノ　釣 由美

名古屋芸術大学大学院音楽研究科器楽専攻修了。パリ・エコールノルマル音楽院ディプロマ取得。カワイ音楽コンクール全国大会大賞（最年少）。PTNAピアノコンペティション全国大会金賞、日本テレビ賞等受賞。ベーテンピアノコンクール全国大会1位。横浜国際音楽コンクールロシア音楽賞等入賞多数。イタリア、オーストリア、台湾での国際親善コンサートに出演。バレエ、オペラ、合唱をはじめ器楽、声楽の共演を多数務める。最近では得意の即興演奏を活かした演奏活動、オリジナル曲の作曲も手がける。2023年ピアノリサイタル開催。これまでに杉浦日出夫、佐野翠、中沖玲子の各氏に師事。コンサートグループ「花の詩」会員。

司会　福田 ちづる

愛知県出身1966年3月13日生まれ地元の短大卒業後、いくつかの企業受付として勤めるうちにバブルが崩壊。「いくつになっても仕事をしたい」との想いから、プロダクションに所属し披露宴司会者としてデビュー。キャリアを重ねていくうちにTV・ラジオのリポーターにも挑戦、多くのレギュラー番組、メインパーソナリティを務めるまでになる。以来、テレビ・ラジオ・雑誌コラム連載等、多岐にわたり活躍する。主な番組はテレビNHK「さらさらサラダ」メインキャスター、CBC「ミックスパイください」リポーター 他多数、ラジオCBC「つボイノリオの聞けば聞くほど」リポーター他多数